

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2014年4月から2015年12月まで婦人科疾患で全身麻酔にて手術を受けた患者さん			
② 研究課題名	メタボロミクスを用いた婦人科手術における術後悪心嘔吐の原因解析 2			
③ 実施予定期間	2018年12月 ~ 2021年3月			
④ 実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	細井卓司	所属	静岡がんセンター 麻酔科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	同上	所属	同上
⑦ 使用する検体・データ	周術期の尿・電子カルテ情報			
⑧ 目的	全身麻酔後の悪心嘔吐 (Post-Operative Nausea and Vomiting、以下PONVと略)の発生率は10から30%と周術期合併症の中で一番多いものです。現状では、どのような患者さんがPONVを起こしやすいのかわかりません。PONVを判断する指標が明らかになれば、将来的には効率的かつ確実に予防策を講じられるようになる可能性があります。 本研究の目的は、尿中の代謝産物を網羅的に解析し、PONVの有無や重症度、癌種や麻酔法による代謝物の違いを検討し、PONV発生のマーカー候補を探索することです。			
⑨ 方法	婦人科疾患で手術を受けた患者さんの診療録から必要な情報を収集し、加えて周術期採取した尿検体の再解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩ 倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2018年12月18日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。